

ペアレントメンター 派遣事業のご案内

福井県では、平成21年からペアレントメンター養成研修を実施しており、これまでに90名の方が修了されています。県内の各地域におられるペアレントメンターさんの活動の場や機会を広げたいと考え、令和4年度より『ペアレントメンター派遣事業』を開始しました。ペアレントメンターは専門家ではありませんが、同じ立場だからこそ親御さんの気持ちに寄り添い、わかり合えることがたくさんあります。現在子育て中で悩みや不安を抱える親御さんが少しでも前向きな気持ちになっていただけるよう応援したいと思っておりますので、是非ご活用ください。ご不明な点等につきましてはペアレントメンター派遣事業事務局までお問い合わせください。お待ちしております。

ペアレントメンターとは??

『信頼のおける相談相手』という意味です。

発達障がいのある子どもを育てた先輩の親御さんが、現在の子育てに悩んでいたたり、診断を受けて間もない不安を抱える親御さんの気持ちに寄り添い、

「傾聴」「共感」を大切しながら、自身の子育て経験や地域の情報をお伝えしていただいています。



◆◆ 派遣活用例 ◆◆

- ・ 地域での子育て教室やグループ相談会
 - ・ 地域や事業所での家族の茶話会やサロン
 - ・ 子育て体験講演会（保護者向け・支援者向け）
- ※ 裏面に活動状況を記載しました。ぜひ裏面もご覧ください。

◆◆ 派遣までの流れ ◆◆

別紙の「ペアレントメンター派遣事業ご利用の流れ」をご覧ください。

お気軽に
お問い合わせ
ください!!

ペアレントメンター派遣事業事務局

(福井県発達障がい児者支援センタースクラム福井内)

(TEL) 0776-22-0370 (メール) scrum@kjinkai.jp

ペアレントメンター 活動状況



家族の会や支援団体等から依頼を受けて、会の司会進行や、自身の子育て体験を伝えるなどの活動をしています。

メンターは、先輩保護者という立場で、参加された方のお話や気持ちに共感しながら、自身の体験を織り交ぜて、参加された方が「参加してよかった」「前向きになれた」と思っただけの事を第一に心がけています。依頼された団体の方や、参加された方の声を少しご紹介させていただきます。



依頼者

会の進行では、安心して話ができる雰囲気を作っていました。大変だったエピソードも、「それでもなんとかやっていける」という勇気や受け止め、共感として親御さんに伝わったと思います。

体験談を含め、前向きな考え方や具体的にどう行動するといった（褒めポイント）を丁寧に伝えていただきました。



依頼者



参加者

先輩ママのお話を聞いて、数年後の子どもの姿が想像できました。前向きになれたような気がします。話せてよかったです。またお話聞きたいです！

同じような立場の方に出会えて、保育園のママ友にはなんとなく話しにくいと思っていたわが子の特性のことも話すことができました。ゆっくりとお話を聞いてくれ、「うちもそうだった」「わかる」と共感してもらえてうれしかったです。



参加者

私たちペアレントメンターは専門家ではなく、子育てのお手本ということでもありません。発達障がいの子どもを持つ先輩保護者として、子育てする中で親御さんが抱えるさまざまな悩みや不安な気持ちに寄り添い、生涯を見通した子育ての参考となるような体験談や地域資源の情報をお伝えするなどして、同じ「親」という立場から親御さんを応援します。

関係機関のみなさまからのご依頼をお待ちしています♪

